

## 未来を見据えた まちづくりを



公明党議員団  
今村 智津子 議員

### 市庁舎整備に関する 基本方針(案)

**問** 庁舎整備検討委員会の答申を受けてから、その後の基本方針(案)を出すまでにどのような検討を重ねられたのか経緯を聞きたい。

**答** 本市の将来にわたるまちづくりとの整合を図りながら、庁舎の整備により、庁舎が備えるべき機能にどれほど対応できるかを重点とし、実現可能性の検証や概算事業費の算定を行いながら検討を進めてきた。また、登録有形文化財である本館については、庁舎としての活用のほか、公共施設として活用した場合、さらには民間施設として活用した場合の庁舎以外での活用についても検討をしてきた。その結果を方針案にまとめた。

**問** 登録有形文化財の本館の活用策など、今後の方針は。

**答** 正面玄関の館銘板、旧貴賓室にあるマントルピース、屋上の防空監視哨などは、具体的な移設、保存内容を今後、基本構想や整備計画を具体化していく中で市民意見等を参考にしながら決定したい。

**問** 庁舎整備基本構想策定審議会のメンバーは15名と聞いているが、どのような人材を起用されるのか。

**答** 学識経験者の方、市民

の公募委員、経済団体や福祉団体などの各種団体からの推薦などによる構成とともに、将来を担う若い世代の方も参画できるよう工夫したい。

**問** 32年度までに実施設計に着手すれば市町村役場機能緊急保全事業債を活用できるというが、財源に対する考えは。

**答** 仮にこの事業債が活用できる場合、国からの交付税措置を14億1,000万円ほど試算しており、大変有利な財源である。速やかな事業の推進に努める一方、対象期間の延長など用件緩和等も要望したい。



絵本ギャラリーイメージ模型

### 絵本ギャラリーの整備

**問** 一年前に基本設計について提案され、その後見直されたが、管理運営について聞きたい。

**答** 絵本や原画の常設展示を年に数回展示替えを行うほか、

動物や絵本などに関する様々な企画展示を行いたい。施設のスタッフは2～3名予定、2年から3年程度は市で管理運営を行い、その後、指定管理者による管理運営に移行し、経費削減等に努めたい。

**問** 動物園と絵本ギャラリーという全く特性の異なるものの運営を考えると、指定管理者は分けて考えた方がいいと思うが見解を聞きたい。

**答** 指定管理者の公募については、動物園と絵本ギャラリーのそれぞれの特性を生かすよう、募集の仕方を検討し、適切な業者を選定したい。

**問** 情報発信と当局の決意について見解を聞きたい。

**答** 動物園の中にある絵本美術館(ギャラリー)ということで、全国的にも類がない施設となることから、広く県内外に向けてPRに努め、交流人口の増加とまちのイメージアップにつながるよう積極的に事業を進めたい。

### 学童保育所・クラブの充実

**問** 待機児童の現状と今後の対応について見解を聞く。

**答** 31年1月時点で待機発生校区が2校区、待機児童が9人となっている。厳しい財政状況の中だが、今後も各校区の利用希望状況を注視しながら、第2学童クラブの整備、民間放課後児童クラブへの補助、定員の増等、校区の状況に応じた手法で待機児童解消に取り組みたい。